

特許第6648090号

集水柵 修繕工法

# ハイパー柵カット工法

既設の集水柵の多くは、グレーチング部分が凍結防止剤などの影響で劣化が進行しており、修繕が急務となっております。ハイパー柵カット工法は専用カッターの使用により、ハツリによる取り壊し作業、コンクリート打設等が不要であり、工期短縮が可能となる画期的な工法です。



施工前(明かり部)



施工前(トンネル部)



施工後(明かり部)

## 特長

### 即日開放

型枠設置、コンクリート打設が不要で、即日交通規制の開放が可能です。

### 耐久性

専用Pca蓋の設置で、長期耐久性に期待ができます。

### 施工性

ハツリによる取壊し作業や、重機等の出入りが少ない工法です。

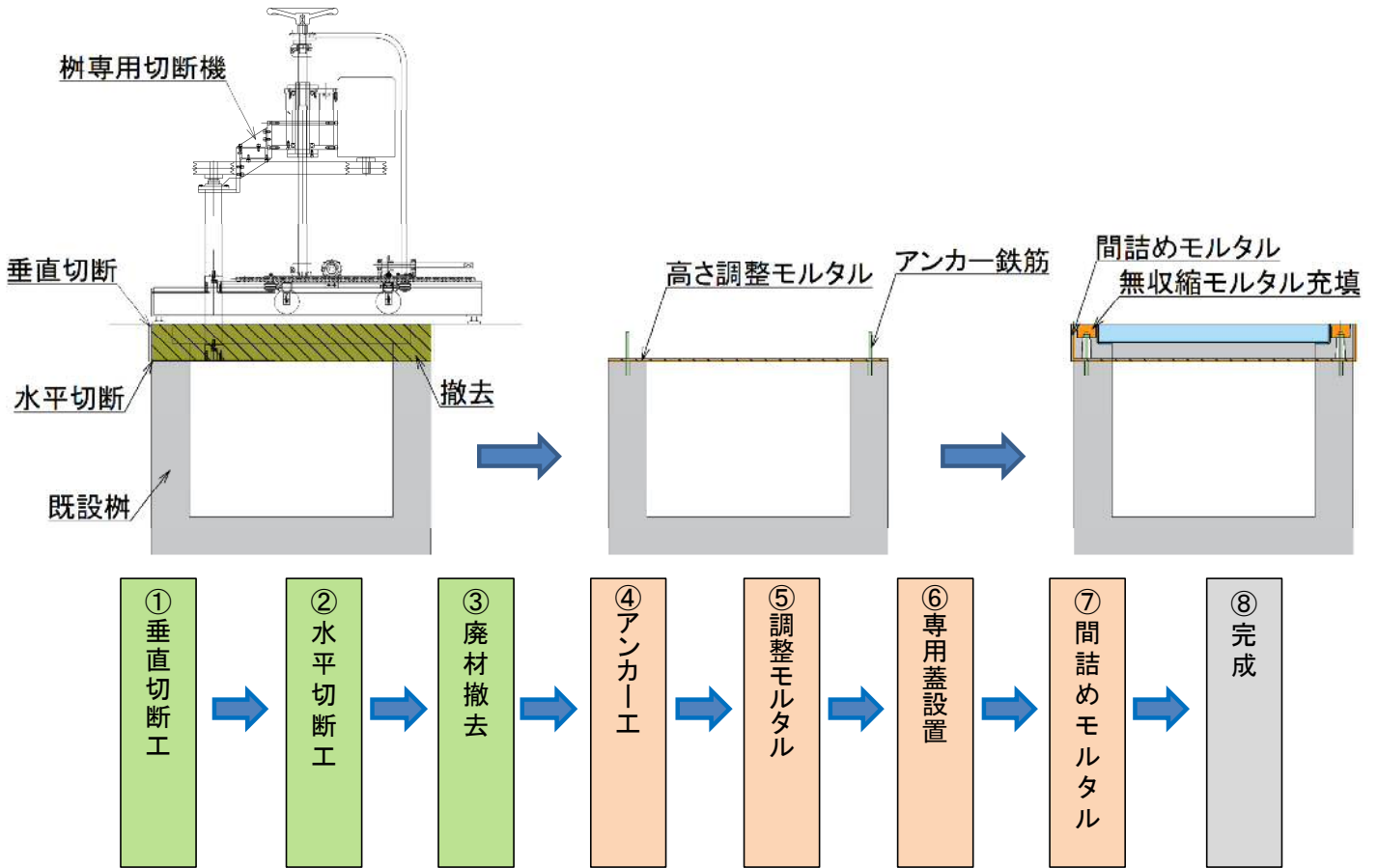
### 安全性

施工後は蓋と本体を固定しているため、ズレやガタツキが生じません。

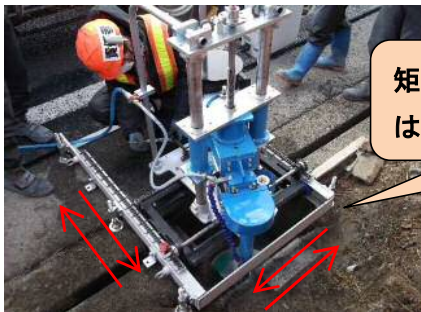
### 環境性

廃棄物が少なく、環境に配慮しています。

## 工法概要図



## 専用切断機



矩形樹にも対応できる専用水平カッターはコンパクトかつ操作性に優れる

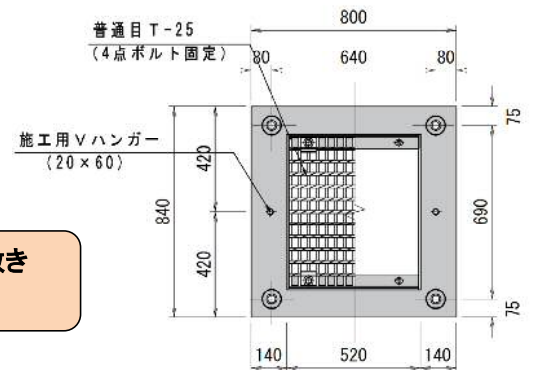
専用水平カッターの切断面は平滑で、切断面に専用蓋を設置できます



## 専用蓋 ※参考例: 800mm × 840mm



切断面に調整モルタルを敷き専用蓋をアンカーで固定



## 西日本高速道路メンテナンス中国株式会社

開発・営業部 開発・営業課

〒732-0053 広島県広島市東区若草町12番1号

開発・営業課(直通) TEL.082-568-2290 FAX.082-262-5110

E-mail : eigyou@w-m-chugoku.co.jp

※責任施工製品です。弊社までお問い合わせ下さい。

製品HP



他にもいい製品あります✓

